

2016年香港中文大学インターナショナルサマースクール

—京都大学学生交流協定による短期留学プログラム（中国語・英語研修コース）—

【日程】

- ・8月4日（木）香港到着
- ・8月5日（金）オリエンテーション
- ・8月8日（月）－26日（金）授業、テスト
- ・8月27日（土）帰国

【プログラム内容】

（中国語研修コース） 4レベルの中国語の講義が提供され、語彙、文法、会話能力の向上を図る。各レベル、講義と実習等の2種のコースが提供される。中国語レベルの確認が行われ、配属クラスが決定する。中国語を全く学習した経験のない者も参加できる。本研修を通して、各国からの留学生及び香港中文大学の学生と共に学び交流を深める。

（英語研修コース） 英語のリスニングとスピーキング能力を強化したい学生のためにデザインされており、グループディスカッション、ロールプレイ、ペアワークを含むインタラクティブな活動がカリキュラムに組み込まれている。受講者は3単位の科目を2科目履修すること。

【詳細】

- ・募集人数：4～8名程度
- ・募集対象：京都大学に在籍する学部生・大学院生
- ・応募条件：**（両コース共通）** 異文化体験・学習について高い意識を持つ者
（英語研修コース） 授業についていけるだけの十分な語学力（英語）を有する者
TOEFL PBT 500、CBT 173、iBT 61、IELTS5-6、TOEIC625 または同等のレベル
- ・宿泊先：香港中文大学キャンパス内の寮
※2人部屋、または3人部屋、シャワー共用
- ・学 費：**学費免除** 原則として、2科目受講すること。
- ・その他費用（自己負担）：

宿泊費、フィールドトリップ等活動費	HK\$5,500 (US\$700)
ビザ申請費	HK\$530
AIU 海外旅行保険（全員必須、治療・救援費用無制限）	16,800 円
航空券代	6万～7万円程度
その他食費、香港内移動費など	
- ・奨学金・補助金・学費免除
以下のとおり各種支援を行う予定です。
JASSO 奨学金（7万円）：若干名
大学からの支援（7万円）：若干名

【申込み】

- 申請手順：1. オンライン申請を行う。(オンライン申請の手順については【別紙】参照)
2. 申請内容をプリントアウトしたものに自署し、以下の書類と共に所定の提出先に持参する。

①応募申請書(書式1-1)

②志望動機

(任意の用紙に以下を記入すること)

①学部 ②学年 ③氏名 ④中国語学習歴 ⑤志望動機 600字程度)

③成績証明書

④海外留学誓約書

⑤パスポートの顔写真ページ写し

(有効期限は入国時6ヶ月以上必要。)

未取得者はその旨を申し出、早急に取得すること

⑥収入に関する証明書(学部生：両親の世帯収入、大学院生：本人および配偶者の収入)

(JASSO奨学金申請者のみ。)

申請条件、提出書類については応募申請書「書式1-1」3頁を参照のこと)

募集要項の確認及びオンライン申請は下記URLより行って下さい。

オンライン申請は4月26日(火)12:00より可能です。

<URL> <https://area34.smp.ne.jp/area/p/nita0mjmel1pepbt9/hbbQ7J/login.html>

<アジア研究教育ユニット(KUASU)> <http://www.kuasu.cpi.kyoto-u.ac.jp/>

ログインID及びログインパスワードは国際教育交流課に取りに来てください。

- ・申請書類提出先：教育推進・学生支援部 国際教育交流課
交流支援掛 075-753-5407
(吉田本部構内 旧石油化学教室 国際教育交流課)
- ・選考：書類審査および面接により行います。
- ・選考後の手続き：本学から推薦することとなった者には、本人宛に出願方法を連絡します。

【募集・選考スケジュール】

- ・申込締め切り：**2016年5月23日(月)正午**
- ・書類選考結果通知：2016年5月24日(火)
- ・面接：2016年5月26日(木) 12:10~12:50、16:30~
- ・最終結果通知：2016年5月27日(金)
- ・オリエンテーション：2016年5月30日(月) 12:10~12:50(出席必須)
場所：吉田南構内・吉田国際交流会館 第6講義室
- ・海外渡航のためのヘルスケア・安全教育講義：
2016年6月予定(出席必須)

【備考】

- ・本プログラムは他プログラムとの併願を認めていません。
- ・自然災害等その他事由により、プログラムが中止になることがあります。
- ・参加者全員に治療・救援費用無制限のAIU 海外旅行保険「インフィニティ・プラン」への加入が義務付けられます。
- ・本プログラムに参加しても、京都大学の単位を取れるわけではありません。
- ・本プログラムに引率者は付きません。
航空券・ビザの手配、中国国内移動については追って指示します。
- ・本プログラムは、国際高等教育院提供の全学共通科目「日本語・日本文化演習」（前期：火曜 5 限／後期：火曜 2 限）を受講した上での参加を推奨しています。
- ・本プログラムは「大学の世界展開力強化事業～ASEAN 諸国等との大学間交流形成支援～「開かれた ASEAN+6」による日本再発見—SEND を核とした国際連携人材育成」及び大学からの支援を受けて行われています。

・本件照会先: 国際高等教育院 河合 淳子・韓 立友・家本 太郎
ryuga-east.asia@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp (短期留学プログラム東アジア代表アドレス)